

葉にかけるだけで
根まで枯らす

除草剤

CBC

グリホス
液剤



成分・性状

成分 グリホサートイソプロピルアミン塩
[イソプロピルアンモニウム
=N-(ホスホノメチル)グリシナート] ……41.0%
水、界面活性剤等 ……59.0%
性状 淡黄色澄明水溶性液体
包装 500ml×20本 / 1ℓ×12本 / 5ℓ×4本

特長

- 土に落ちると不活性化、散布直後でも作物・草花の種まき、植え付けができます。
- 長期間、雑草の発生を抑えます。
- 成分はアミノ酸系で、土壤微生物により分解されます。



適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量		本剤の使用回数	使用方法	グリホサートを含む農薬の総使用回数
				薬量 (mL)	希釈水量 (ℓ)			
果樹類 (かんきつ、パイナップルを除く)		一年生雑草	収穫7日前まで (雑草生育期: 草丈30cm以下)	250~500	25~100	3回以内		3回以内
		多年生雑草		500~1000				
かんきつ		一年生雑草		250~500				5回以内
豆類 (種実、ただし、だいず、あずき、いんげんまめ、らっかせいを除く)		一年生雑草	は種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	2回以内		2回以内
		多年生雑草						
だいず		一年生雑草	は種後出芽前まで (雑草生育期: 草丈30cm以下) 畦間処理: 雑草生育期 (草丈30cm以下) 但し、収穫前日まで	250~500	25~100	2回以内		4回以内
		多年生イネ科雑草						
小麦	圃場内の周縁部	一年生雑草	耕起7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	3回以内		3回以内
		多年生雑草	耕起7日前まで (雑草生育期: 草丈30cm以下)	500~1000	100	1回		
		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	100	3回以内	
麦類 (小麦を除く)		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		2回以内
かんしょ		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		1回
野菜類 (※を除く)		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		2回以内
とうがらし類、にんじん、ピーマン		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		3回以内
アスパラガス、オリーブ (葉)、きゅうり、しゃくやく (葉用)、たらこのき、トマト、なす、びわ (葉)、ほうれんそう、レタス		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		10回以内 (1年間に2回以内)
薬用にんじん		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		1回
キャベツ		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		2回以内
だいこん		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		1回
はつかだいこん		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	1回		1回
ねぎ、たまねぎ		一年生雑草	耕起又はは種7日前まで (雑草生育期)	250~500	25~100	3回以内		3回以内
さとうきび (香植え)		一年生雑草	耕起10日前まで (雑草生育期)	500~1000	50	1回		6回以内
茶		一年生雑草	摘採7日前まで (雑草生育期)	250~500	50	1回		2回以内
牧草	牧野、草地 (更新・造成)	一年生雑草	更新・造成の10日前まで (雑草生育期)	250~500	50	2回以内		3回以内
		多年生雑草	更新・造成の10日前まで (雑草生育期)	500~1000	50	2回以内		
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道等	一年生雑草	雑草生育期	500	通常散布100 少量散布25	3回以内		植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布
		多年生雑草	雑草生育期	1000	通常散布100 少量散布25	3回以内		雑草木茎葉散布
林木	造林地 (地ごしらえ)	スギナ	生育盛期以降	2000	少量散布25~50	3回以内		3回以内
		ススキ、ササ類、クヌギ等の多年生雑草、落葉雑草かん木	生育盛期以降	1000	20~30	3回以内		

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	希釈倍数	使用液量	本剤の使用回数	使用方法	グリホサートを含む農薬の総使用回数	※野菜類と記載されている作物は以下を除く。
林木	林地	クズ	春期又は秋期		1~2mL/株		株頭注入処理		えだまめ、キャベツ、はつかだいこん、だいこん、とうがらし類、にんじん、ピーマン、ねぎ、たまねぎ、アスパラガス、オリーブ (葉)、きゅうり、しゃくやく (葉用)、たらこのき、トマト、なす、びわ (葉)、ほうれんそう、レタス、薬用にんじん
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道等	落葉雑草かん木	5~10月	原液又は2倍液	樹径	ケ数	立木注入処理		
		雑草かん木	伐採直後		10cm以下				
					10~20cm	4~8			
					20cm以上	10			
					切り口全体に十分量を塗布		植栽地を除く樹木等の周辺地に切株塗布処理		
林木、畑作物	林地、放置竹林、畑地	竹類	夏~秋期	原液	5~15mL/本		竹稈注入処理		

使用上のご注意

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●容器・空袋などは圃場などに放置せず適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

- 本剤はグリホサートを含む農薬であるので、他のグリホサートを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用する。
- 泥などで濁った水は効果を低下させるので調整には用いない。
- 農薬の加用の必要はない。
- 土壌中で速やかに不活性化するので、雑草の発生前処理効果はない。
- 散布時の雑草の草丈や茎葉面積が大きい程、効果が確実となるので、散布前に雑草の地上部を刈り払わない。
- 通常2~14日で効果が発現し、効果完成までさらに日数を要するので、誤って再散布しない。
- スギナ防除に際しては、スギナの生育期を過ぎた時期での散布及びスギナが他雑草の中に埋没しているような条件では効果が劣ることがあるので、適期にスギナにかかるように注意して散布する。
- 処理後6時間以内の降雨は効果を低下させることがあるので、天候を良く見極めてから散布する。
- 少量散布の場合は、少量散布用のノズルを用いて、雑草の葉面に均一に散布する。
- 水田への飛散、流入等により水稲に葉害を生じることがあるので、十分注意する。
- 出芽前に使用する場合は、作物の出芽後に散布すると葉害を生じるおそれがあるので、必ず出芽前に散布する。
- 注入処理における注意事項
 - 1) クズには株頭にナタなどで傷をつけ、薬液がよくしみ込むように注入処理する。
 - 2) 落葉雑草かん木には、樹幹の回りに等間隔にナタ目を入れ、薬液を注入処理する。
 - 3) 処理竹から15m以内に発生したたけのこを食用に供さない。また、縄囲いや立て札によりたけのこが採取されないようにする。
- 雑草かん木に塗布処理を行う場合は、伐採後、直ちに切り口全面に直接塗布する。

- 特に生育期畦間散布に使用する場合は作物にかからないよう十分注意して散布する。
- 農作物や有用植物に薬液が付着すると、激しい葉害が生じるので、かからないよう十分注意する。
- 本剤の調製及び保管に際しては合成樹脂の内層のない鋼鉄製 (ステンレスを除く) の容器類は使用しない。なお散布液を調製した容器及び散布器具は、使用後十分に水洗いする。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 土壌が流亡したり、くずれたりするおそれのある所では使用しない。
- 公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意する。
 - 1) 水源地、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意する。
 - 2) 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用する。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
 - 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼する。
 - 公園、堤とう等で使用する場合は、使用中及び使用後 (少なくとも使用当日) に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
 - 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。
 - 保管: 直射日光を避け、なるべく低温な場所に密栓して保管する。

販売元



CBC株式会社

〒104-0052 東京都中央区月島2-15-13

TEL.(03)3536-4763 FAX.(03)3536-4781